

設立趣意

開発途上国における農村開発に重点を置いた地域開発事業に、住民の意向が理解でき、尊重する技術者として参画し、技術協力の効果と効率性の向上に貢献する。この設立目的に思いを共有するメンバーを求め、その自主性と創造性を尊重し、かつ独自の主張ができる組織を築く。

アールディーアイは、

- 海外派遣中のメンバーにとって後方支援の拠点となる。
- 開発協力に関するノウハウを蓄積し、これを活用して研鑽に努め、業務範囲を拡大する。
- 組織を作っからこそできる開発協力、技術協力活動を計画し、実行する。
- 所属するメンバーにとどまらず、開発協力と途上国事情に関心のある人たちが、情報を持ち寄り、交換し、あるいは共有できる開かれた空間を作る。
- 収集し、蓄積する経験と知識を後進に伝達するとともに、開発協力と途上国に関心を有する多くの人たちに向けて発信する。

経営基本方針

1. 技術力の向上

- 現有技術を高度化しつつ、事業領域の拡大と先見性を伴う技術の開発を進める。
- 創造性のある人材を育成する。
このために、職員研鑽の機会の充実と有為な人材の確保に努める。

2. 競争力の涵養

- 価格競争力のある営業基盤を築く。
- 良質な成果品あるいはサービスを適期に提供し、信用を獲得する。
このために、実施可能なコンサルティング業務の範囲拡大と力量の涵養に努める。

3. 優れた職場環境の創造

- 設定目標と役割を認識しつつ、仕事に常にやりがいを感じられるようにする。
- 自主性を尊重する個性的な技術者集団を形成する。
このために、労働環境の整備と設立趣意の実現に努める。